

## 5 実態調査でのチェックリスト



### 実態調査でのチェックリスト

中部地方では、建設リサイクルの状況を把握するため、毎年度建設副産物実態調査を実施しています。

調査精度をより高めるため、元請業者より提出された建設工事データの次のチェック箇所をチェックしてください。元請業者より提出された時点でチェックを行うことで、より正確なデータを得ることができます。また、エラーを解消できれば、次年度に行うエラーチェックの対象から外れ、手間が省けます。

| No. | 確認項目                 | 確認内容  | チェック欄 |
|-----|----------------------|---|-------|
| 1   | システム                 | 入力システムは、発注者から指示したシステムか。<br>また、CREIDASの場合は最新のシステムか。<br><a href="http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/fukusanbutsu/credas/index.htm">http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/fukusanbutsu/credas/index.htm</a> |       |
| 2   | 対象年度                 | 工事の竣工年度が調査対象年度となっているか。<br>例：平成23年度調査は、平成23年度内に竣工した工事が対象   |       |
| 3   | 発注機関と<br>施工場所        | 公共発注機関の管轄外で工事を行っていないか。<br>例：A市発注工事をB市で施工しているケース   |       |
| 4   | 数量の<br>間違い<br>(桁間違い) | 請負金額、延床面積、建設資材、建設副産物、運搬距離の数量が正しいか。<br>⇒ <b>契約書、完了書類、マニフェスト等</b> で数量が正しいか、確認してください。<br>また、建設資材、建設副産物の単位はトン又はm <sup>3</sup> 、kgで調査していますので、必要に応じて換算してください<br>(換算係数は表1のとおり)   |       |
| 5   | 現場内利用<br>の住所         | 建設資材(とくに、土砂)を現場内利用 <sup>*</sup> した際、「工事施工場所住所」と「供給元住所」が同じか。<br><sup>*</sup> 現場内利用とは、たとえば工事現場から発生した建設発生土を、工事現場から搬出せずに、当該工事現場内で埋戻材などとして利用すること。  |       |
| 6   | 運搬距離                 | 建設副産物を現場外へ搬出しているが、「運搬距離」が「0km」となっていないか。<br>⇒「運搬距離が0.5km未満」の場合は「1km」と入力してください。   |       |

|   |       |  |  |
|---|-------|--|--|
| 7 | 現場内利用 | <p>建設発生土やコンクリート塊を現場内利用した場合。<br/>「建設資材利用」と「建設副産物発生」の両方に記載しているか。</p> <p>例 1：コンクリート塊を現場内で破砕し、再生砕石として路盤材等の建設資材として利用した場合<br/>⇒建設資材利用の「砕石」、建設副産物発生の「コンクリート塊」の両方に現場内利用の記載が必要</p> <p>例 2：建設発生土を現場内利用した場合<br/>⇒建設資材利用の「土砂」、建設副産物発生の「建設発生土」の両方に現場内利用の記載が必要</p> |  |
| 8 | 搬出先種類 | <p>建設廃棄物の搬出先種類については、建設工事からの搬出した先の施設、最終処分場等の種類を選択してください。</p> <p>中間処理施設へ搬出した後に、最終処分している場合は、中間処理施設を選択してください。</p> <p>搬出先種類の具体的な定義は、表 2 を参照してください。</p>  |  |
| 9 | 率の確認  | <p>再生資源利用率、再生資源利用促進率を確認してください。</p> <p>確認する箇所については、図 1 を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生資源利用率：建設資材利用量のうち、再生資源量の割合</li> <li>・再生資源利用促進率：建設副産物搬出量のうち、再資源化施設への搬出量など有効利用を促進した量</li> </ul>  |  |

## ＜記入状の注意点＞

- ①建設副産物実態調査は、調査対象年度に完成した工事が対象となります。
- ②建設副産物実態調査は、「実施書」を提出してください。計画書は集計されません。  
ただし、1つの工事で実施書及び計画書の両方を提出しても構いません。
- ③CREDA Sは、必ず最新のバージョンを使用してください。
- ④発生量などの数値は、四捨五入して「0.0」となる場合は、「0.1」と記入して下さい。  
例：建設発生木材Aが「40kg」発生した場合：「0.04トン」⇒「0.1トン」
- ⑤運搬距離の数値は、四捨五入して「0km」となる場合は、「1km」と記入して下さい。  
例：運搬距離が「400メートル」の場合：「0.4km」⇒「1km」
- ⑥重量換算については、個々の実態に基づいて、求められている単位に換算して記入して下さい。土砂、碎石、塩化ビニル管・継手、建設発生土以外の品目の数量単位は、重量（トン）で記入して下さい。なお、実態値がない場合には、次ページに掲載した換算表（表1）を参考にして記入して下さい。
- ⑦発注者によるチェックのお願い  
過年度の建設副産物実態調査において、データ内容の問い合わせを行った際、記入ミスが多く見受けられました。そのため、発注者によるチェックが必要です。元請業者からデータ等を提出された際には、必ずチェックを行ってください。

表1. (参考) 重量換算係数 (トン/m<sup>3</sup>)

|                    | 荷積み状態での換算値        |                               | 実体積による換算値 | 産業廃棄物<br>(環境省) |
|--------------------|-------------------|-------------------------------|-----------|----------------|
|                    | 建廃がトライク<br>値      | 参考値                           | 参考値       |                |
| 建設汚泥               | 1.2~1.6           | 1.4                           | 1.4       | 1.10           |
| コンクリート塊            | (建設廃材<br>1.6~1.8) | 1.8                           | 2.35 (無筋) | 1.48           |
| アスファルト・<br>コンクリート塊 |                   | 1.8                           | 2.35      |                |
| 建設発生木材             | 0.4~0.7           | 0.5                           |           | 0.55           |
| 建設混合廃棄物            |                   |                               | 0.24~0.30 | 0.26           |
| 砕石                 | —                 | —                             | 2.0       | —              |
| 廃プラスチック            | —                 | —                             | 1.1       | 0.35           |
| 廃塩化ビニル<br>管・継手     | —                 | 200kg/m <sup>3</sup><br>管・パイプ |           |                |
| 廃石膏ボード             | —                 | 0.65~0.8                      |           |                |
| 紙くず                | —                 | —                             | 0.5       | 0.30           |
| アスベスト              | —                 | —                             | 0.9       | 0.30           |

CREDAS、COBRIS（建設副産物情報交換システム）の「搬出先種類コード」の定義を記載します。データ入力や確認する際の参考にしてください。

表2. 建設廃棄物の搬出先種類

| 搬出先種類コード                   | 定義   |
|----------------------------|--|
| 1. 売却                      | 搬出工事の請負会社が建設廃棄物（発生時点）を売却してその代価を得た場合（有価物）   |
| 2. 他の工事現場                  | 廃棄物処理法に規定された「再生利用指定制度」（個別指定制度、一般指定制度、大臣認定）を活用して、必要とする工事への搬出                                    |
| 3. 広域認定制度による処理             | 廃棄物処理法に規定された「広域認定制度」を活用して、当該製品の製造、加工、販売等の事業を行う者が適正な処理を行った場合（例：新築工事で発生した石膏ボードの端材などを製造会社が引き取る場合） |
| 4. 中間処理施設（再資源化施設：合材プラント）   | アスファルト・コンクリート塊を破砕処理し、再生アスファルト合材用骨材として利用している合材プラントへの搬出  |
| 5. 中間処理施設（再資源化施設：合材プラント以外） | 建設廃棄物の破砕、脱水等の再生・再資源化処理をする中間処理施設への搬出（例：コンクリート塊の破砕施設、建設発生木材の破砕施設、建設汚泥の脱水・焼成等施設、建設混合廃棄物の選別施設など）   |
| 6. 中間処理施設（サーマルリサイクル）       | 建設廃棄物を熱源として利用し熱回収（サーマルリサイクル）する中間処理施設への搬出（例：バイオマス発電施設、セメント工場）                                   |
| 7. 中間処理施設（単純焼却）            | 建設発生木材又は建設混合廃棄物で、再生利用（熱回収を含む）を行わず、単純に焼却、減容化のみを行う中間処理施設への搬出                                     |
| 8. 廃棄物最終処分場（海面処分場）         | （廃棄物処理法で規定された）海面型最終処分場への搬出   |
| 9. 廃棄物最終処分場（内陸処分場）         | （廃棄物処理法で規定された）内陸型最終処分場への搬出   |
| 10. その他の処分                 | その他の再利<br>用に供しない施設等への搬出<br>⇒集計上、最終処分としてカウントされる   |

様式1 再生資源利用実施書 -建設資材搬入工工事用- 「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第18条再生資源化報告」、「H20建設副産物実態調査」

|         |                   |                |                 |                          |                     |              |         |        |
|---------|-------------------|----------------|-----------------|--------------------------|---------------------|--------------|---------|--------|
| 1. 工事概要 |                   | 発注担当者チェック欄     | 加算団体名           | E1000.各県建設者協会            |                     | 記入年月日        | 平成 23 年 |        |
| 発注機関名   | E0200.中部地方整備局 企画部 | 担当者            | 請負会社名           | ●●建設株式会社                 | TEL                 | 052-953-8131 | 工事責任者   | 愛知二部   |
|         |                   | TEL            | 052-953-8131    | 建設現場〒424-0000愛知県稲沢市1-1-1 | FAX                 | 052-953-8294 | 調査票記入者  | 名古屋三部  |
| 工事名     | 公立改修工事            | 工事種別           | B-1.改良          | 請負金額                     | ¥1,000,000,000 (税込) | 建築面積         | 10 ㎡    | 階数(地上) |
| 工事施工場所  | E3106.愛知県 名古屋市 中区 | 工期(開始)         | 平成 23 年 4 月 1 日 | 工期(終了)                   | 平成 23 年 8 月 31 日    | 延床面積         | 10 ㎡    | 階数(地下) |
| (地先等)   | ■1-1-1            | 再生資源化等が完了した年月日 | 平成 年 月 日        | 構造                       | 1.鉄骨筋 2.使途          |              |         |        |

  

| 建設資材(新材を含む全体の利用状況) |                    |              |        | 左記のうち、再生資材の利用状況(再生資材を利用した場合に記入して下さい) |                   |                  |        |   |              |                     |
|--------------------|--------------------|--------------|--------|--------------------------------------|-------------------|------------------|--------|---|--------------|---------------------|
| 分類                 | 小分類                | 規格           | 主な利用用途 | 利用量(A)                               | 再生資材の供給元施設、工事等の名称 | 供給元種別            | 施工条件内容 | 再生資材の供給元場所住所                            | 再生資材の名称      | 再生資材利用              |
| 特定建設資材             | コンクリート             |              |        |                                      |                   |                  |        |   |              |                     |
|                    | コンクリート及び鉄筋から成る建設資材 |              |        |                                      |                   |                  |        |   |              |                     |
|                    | 木材                 |              |        |                                      |                   |                  |        |   |              |                     |
|                    | アスファルト混合物          |              |        |                                      |                   |                  |        |   |              |                     |
| その他建設資材            | 土砂                 | 2.二種<br>6.改良 |        | 10,000.0 (t)<br>5,000.0 (t)          | 1.現場内<br>2.再生資材   | 1.指示あり<br>1.指示あり |        | E2106.愛知県 名古屋市 守区<br>E2101.愛知県 名古屋市 千種区 | 2.二種<br>6.改良 | 10,000.0<br>5,000.0 |
|                    | 砕石                 |              |        |                                      |                   |                  |        |   |              |                     |
|                    | 塩化ビニル管・継手          |              |        |                                      |                   |                  |        |   |              |                     |
|                    | 石膏ボード              |              |        |                                      |                   |                  |        |   |              |                     |
|                    | その他の建設資材           |              |        |                                      |                   |                  |        |   |              |                     |
|                    | 合計                 |              |        |                                      |                   |                  |        |   |              |                     |

建設資材：再生資源利用率  
建設副産物：再生資源利用促進率  
数値が正しいか確認してください。

様式2 再生資源利用促進実施書 -建設副産物搬出工工事用-

2.建設副産物搬出実施

| 建設副産物の種類 | ①発生量(総別等)<br>②③④⑤     | 現場内利用       |      |             | 現場外搬出について |       |       |    |             |         |      |            |             |           | 再生資源利用促進率<br>(②×100/①)(%) |                                |
|----------|-----------------------|-------------|------|-------------|-----------|-------|-------|----|-------------|---------|------|------------|-------------|-----------|---------------------------|--------------------------------|
|          |                       | 用途          | ⑥利用量 | ⑦不明確等<br>等量 | 減量化       | ⑧減量化量 | 搬出先名称 | 区分 | 施工条件<br>の内容 | 搬出先場所住所 | 運搬距離 | 搬出先の<br>種別 | ⑨現場外搬出量     | ⑩うち現場内改良分 |                           | ⑪再生資源<br>利用促進率<br>(②×100/①)(%) |
| 建設副産物    | コンクリート塊               | 175.0 (t)   |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 16   | 5.中間合弁     | 100.0 (t)   | 0.0 (t)   | 100.0 (t)                 | 57.1                           |
|          | 建設副産物<br>(鉄筋を含む)      |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 23   | 10.他       | 75.0 (t)    | 0.0 (t)   | 75.0 (t)                  | 57.1                           |
|          | アスファルト・コンクリート塊        |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | その他がれき類               |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | 建設副産物<br>(土・砂・砕石等を含む) |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | 建設汚泥                  |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | 金属くず                  |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | 塩化ビニル管・継手             |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | 石膏ボード                 |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | 紙くず                   |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
| 建設発生土    | 第一種建設発生土              | 3,000.0 (t) |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 17   | 5.改(ア)等    | 3,000.0 (t) | 0.0 (t)   | 3,000.0 (t)               | 100.0                          |
|          | 第二種建設発生土              |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | 第三種建設発生土              |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | 第四種建設発生土              |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | 減土<br>(建設現場等)         |             |      |             |           |       | 搬出先1  |    |             |         | 14   |            |             |           |                           |                                |
|          | 合計                    | 3,000.0 (t) |      |             |           |       |       |    |             |         |      |            | 3,000.0 (t) | 0.0 (t)   | 3,000.0 (t)               | 100.0                          |

図1. 再生資源利用率、再生資源利用促進率の確認